

Title	ふれあい・ことば・あそび・ふわふわ・ころころ実施結果：アンケート集計結果の概要（総合研究所 News 2014 年度 聖学院大学総合研究所：【子どもの人格形成と絵本】研究プロジェクト主催：子どもの育ちと絵本研究ワークショップ）
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.24-No.1, 2014.9 : 52-54
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5156
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

2014年度 聖学院大学総合研究所
【子どもの人格形成と絵本】研究プロジェクト 主催
子どもの育ちと絵本研究ワークショップ

ふれあい・ことば・あそび
ふわふわ ころころ

実施結果—アンケート集計結果の概要

子どもたちといっしょに絵本を読んでいてうれしくなることがあります。それは、ことばのリズムが声とからだの動きに合ってきておたがいにふれあいの心地よさを感じあうときです。

子どもの育ちと絵本ワークショップは舞踊家加藤みや子先生を講師にお招きして、からだじゅう

で絵本を読んで、あそんで、ことばとからだの息づかいを実感してみたいと思います。

日時：2014年7月12日（土）10:40～12:00

場所：聖学院大学体育館

【プログラム】

開会挨拶

ワーク

加藤 みや子（舞踊家）

畦地 亜耶加、尾身 美苗

加藤先生を囲んで

司会

寺崎 恵子

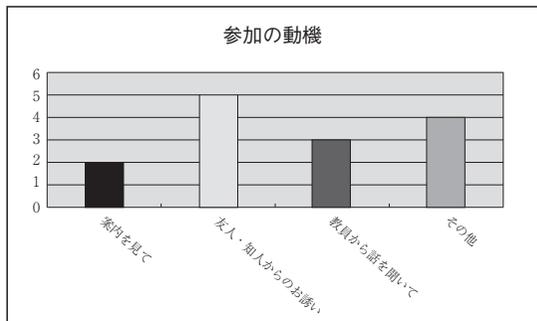
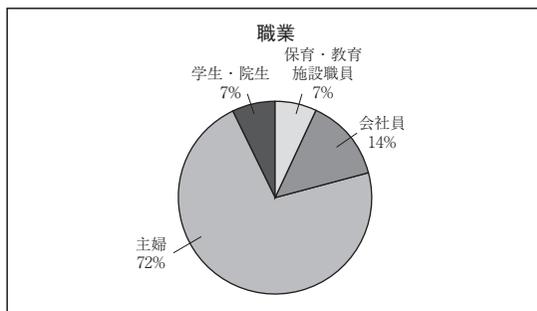
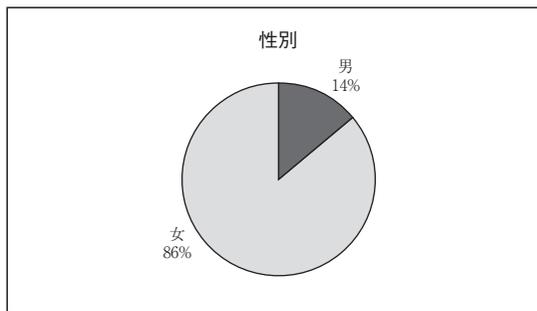
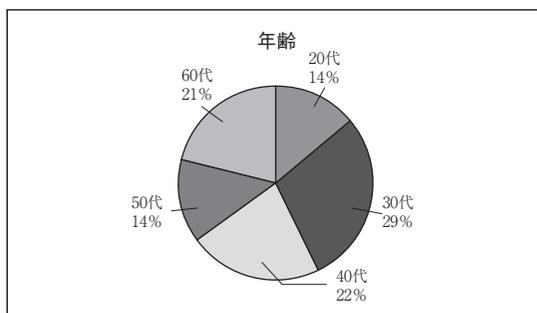
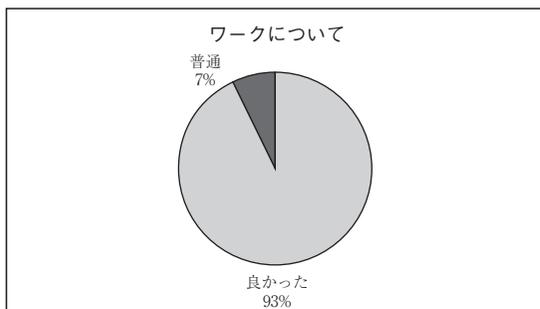
（聖学院大学人間福祉学部児童学科）

【結果の概要】

- ・参加者は 名。内、アンケート回答者は14名。
- ・ワークショップについて、「良かった」という意見が93%と高い評価を得た。
- ・今後について・自由意見では、「子どもの成長に関することなら何でも」「読み聞かせ」「とても楽しく勉強になった」「親子で楽しく参加できた」「家でも取り入れたい」など。

グラフ

(N/A除く)



今後の講演会・研究会などについて希望があれば

- ・今後も親子で楽しめる講座でしたら参加してみたいです。今日の絵の具のように、普段なかなか体験できないことが出来ればいいと思いました。
- ・社会人が参加できる時間帯の設定をお願いします。土曜日とか週末の夜とか。

- ・絵本について、読み聞かせ、応用編？などありましたら体験したいです。
- ・子育てに関すること、子どもの成長に関することなら何でも！
- ・音楽のワークショップ。

自由意見

- ・とても楽しく勉強になりました。こどもにやれやれと言うだけでなく、自分も一緒になってやれば大変さもわかるし、お互いに楽しく出来ると思いました。ありがとうございました。
- ・この広さなら肉声が大切、とはいえ説明が聞き取れないところも多かったので、ピンマイクは使ったほうがよろしいのかと。扇風機、フレームのカバーが幼児安全の為には必要かと。
- ・今日はありがとうございました。自由に体を動かしながら「ころころころ…」と表現するのが面白かったです。楽器の音もとても心地よい音でした。
- ・今日は親子で楽しく参加することが出来ました！子どもをのびのび体を動かせることがなかなか出来ないのも、とても良かったです。リズムや音に合わせるのが好きな娘も楽しそうでした。
- ・絵本ひとつで色々な楽しみ方があるのを知って面白かったです。体を使っての遊び方を家でも取り入れていったらもっと絵本を楽しめるかと思えます。
- ・途中で子どもがまだ小さいので（11ヶ月）話がきれてしまい、入り込めませんでした。また来てほしいです。体を動かすって気持ちいい！！久しぶりにいろんな所を使ってなかった事を忘れていた！！自分の体が自分のものでない感じもしました。
- ・「表現」の多様性を感じました。